

令和3年度 浦和ネクストステージプロジェクト 結果報告書



浦和

URAWA



<目 次>

1 目的	1
2 日時・開催方法	1
3 参加者	1
4 テーマ・問い	1
5 「#つながる浦和インスタグラム」企画とは	2
6 結果	
問い1	4
問い2	9
7 アンケート結果	12

1 目的

浦和区在住・在学の高校生と浦和区内で活躍されている市民活動団体の方に、ワークショップ形式で自由に意見交換をしていただき、浦和区を魅力あるまちにするためのご意見をいただくことを目的とします。令和3年度は、「浦和区民まつり 2021 代替企画 #つながる浦和」のInstagram企画参加者に、実際に浦和区と協働して感じたこと等を踏まえ、浦和区政へのご意見をいただきました。

2 日時・開催場所

令和3年12月16日（木） 18時～19時半頃
浦和コミュニティセンター第14集会室

3 参加者

計12名

[内訳]

- ・浦和区内在学の高校生 7名（「#つながる浦和Instagram」参加者）
- ・浦和区市民活動ネットワーク連絡会登録団体代表者 3名（「#つながる浦和Instagram」参加者）
- ・大学生ファシリテーター 1名（所属：NPO 法人 Arts&Health さいたま、「#つながる浦和Instagram」参加者）
- ・浦和区民まつり実行委員 1名

4 テーマ・問い

(1) テーマ 若い世代（高校生・大学生等）の力を浦和区政に活かすには

(2) 問い

【問い1】 #つながる浦和Instagram企画の振り返り

【問い2】 浦和区は令和5年度に区制20周年を迎えます。

区制20周年を記念して、若い世代（主に高校生）が浦和区と協働して事業を行うとしたら、どのようなものが考えられますか。

…浦和区をよりよいまちにしていくためには、将来の浦和区を担う若い世代に積極的にまちづくりに参画していただくことが不可欠です。今後浦和区と若い世代の協働に活かすため、実際に「#つながる浦和Instagram」に参画したことを通じて感じたことを振り返るとともに、今後どのような事業を行うべきか意見を伺いました。

5 「#つながる浦和Instagram」企画とは

浦和区民まつりが新型コロナウイルスの影響で2年連続中止に。「こんなときだからこそ、今できる様々な方法で浦和の人やお店とつながりたい！」と考えた浦和区民まつり実行委員会が、動画配信・グルメ企画・展示・そして高校生や浦和区市民活動ネットワーク登録団体と協働したSNS企画「#つながる浦和Instagram」の4つの企画を行いました。



(1) 活動内容

浦和区の魅力及び「#つながる浦和」企画の発信を行うInstagramアカウントを立ち上げ、運用する。

(2) 活動期間

令和3年8月20日（金）～11月14日（日）

(3) メンバー

- ・浦和区内在学の高校生7名（さいたま市立浦和高校3名、埼玉県立浦和第一女子高校2名、埼玉県立浦和西高校2名）
- ・浦和区市民活動ネットワーク登録団体4名（NPO 法人 Arts&Health さいたま2名、NPO 法人 ArtBeat Heart 1名、きた！Urawa フェスタ実行委員会1名）

(4) 目的

○Instagramの投稿やハッシュタグ「#つながる浦和」をつけて浦和についてInstagramで発信する人を増やすことで、**#つながる浦和Instagramを若い世代が浦和のまちに興味を持ってもらうきっかけにする。**

⇒まちに興味を持つ人を増やすことがよりよいまちづくりにつながる。

○浦和区でお店を営む人など浦和の「人」の思いや物語を**#つながる浦和Instagram**で届ける。

（編集部メンバーが普段関わらない浦和の人たちと話し、交流すること自体にも意味がある。）

(5) 目標及び達成状況

Instagram開始時に、メンバーで話し合い、(4) 目的の達成に繋がる数値目標等を定め、取り組みました。

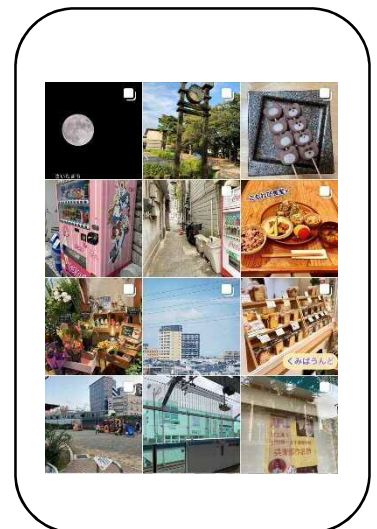
✓数値目標1 フォロワー500人 <達成！>

⇒（結果）739人（令和3年12月15日時点）

<数値目標達成のための行動目標>

○行動目標1 口頭で1人あたり10人にフォロー依頼

○行動目標2 自分の／学校／部活のSNSで1人あたり3回以上紹介



- 行動目標3 店舗／学校 ポスター掲示 1人あたり2枚以上依頼
- 行動目標4 フォロー数が多そうな人、有名なインフルエンサーに期間中で3件紹介してもらう
⇒インフルエンサー3名及びNHK、J:comなどの報道機関でも紹介していただいた。

✓数値目標2 「#つながる浦和」を付けて投稿300件 <達成!!>

⇒(結果)621件(令和3年12月15日時点)

<数値目標達成のための行動目標>

- 行動目標1 インスタ投稿の際、地道に#をつけての投稿を呼びかける
- 行動目標2 フォロー依頼をするときに併せて「#つながる浦和」をつけての投稿を呼びかける
- 行動目標3 リポスト1人あたり2件

✓数値目標3 浦和のお店を営む人や浦和の魅力的な人を取材して

記事にした件数20件 <達成!!>

⇒(結果)24件



3か月弱の活動期間、実際に浦和区と協働し、目標を定めて取り組んだ「#つながる浦和Instagram」企画の活動を通して、感じたこと等を伺いました！

6 結果

問い1

#つながる浦和Instagram企画の振り返り

#つながる浦和編集部としてInstagramで浦和区の魅力発信や浦和区の事業の広報を行った経験を以下の視点で振り返りました。

○Keep・・・良かったこと（今後も続けた方がよいと思うこと）

○Problem・・・改善点（今後はやめた方がよいと思うこと）

○Try・・・次に挑戦するとよいと思うこと・

Instagramでやってみたかった企画など

○プロジェクト参加を通して感じた浦和の魅力（ブランド）

	ご意見
Keep よかったこと/ 今後も続けた方がよいと思うこと	<ul style="list-style-type: none">●Instagram発信内容について<ul style="list-style-type: none">浦和区の店舗の方インタビューなど「思い」を伝える投稿。文化祭など浦和区内の高校生活についての投稿。お月見企画など、季節のイベントに乗じた企画投稿ができた。高校生目線で切り取った浦和の「素敵」を感じられる投稿や新たな発見（高校生目線で見つけた隠れた名店など）を提供できる投稿ができた。浦和のマイナースポットを紹介する投稿。●Instagram発信内容について<ul style="list-style-type: none">期間中、継続的に毎日投稿できたこと。●プロジェクト全体についてについて<ul style="list-style-type: none">浦和区民と高校生の交流ができたこと。投稿を通して、気軽に楽しく浦和を知ってもらえたこと。店側も高校生の取材を通して気付きがあった（このプロジェクトを通して店舗Instagramをはじめると）win-winだったこと。ミーティングがオンライン開催だったので、どこにいても参加ができたこと。短期間（3か月弱）ながら数値目標に設定していたフォロワー500人を大きく超える結果（739名※令和3年12月15日時点）となり、多くの方に見ていただけたこと。

<p>Keep</p> <p>よかったこと／今後も続けた方がよいと思うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代（編集部が所属する学校の生徒など）に浦和区を知ってもらえたこと。 ●参加者（編集部メンバー）にとってよかったこと <ul style="list-style-type: none"> ・以前よりもっと街を注意深く観察するようになったこと。 ・お店へのアポ取り、取材、記事作成など、普段の学校生活では体験できないことに挑戦できたこと。 ・取材を通して浦和の魅力や知らなかった場所・お店を知ることができたこと。 ・若い世代へどんな情報を発信したら響くのがわかったこと。 ●アカウントの広報について <ul style="list-style-type: none"> ・NHK などの報道機関に積極的に情報提供し、取材を受けたことで広く周知できた。
<p>Problem</p> <p>改善点／今後はやめた方がよいと思うこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクトの進め方について <ul style="list-style-type: none"> ・投稿の頻度をもう少し減らすべき。（週に2回の投稿は大変だった） <ul style="list-style-type: none"> ⇒ミーティングやチャットツール上で投稿の頻度についてこれでよいか意見を聞く機会を設けていた。一度も直接対面したことのないメンバーと完全オンラインで進めたため、意見が言いにくかった可能性もあり、今後はプロジェクト進行中に活発に意見交換できる雰囲気構築を意識して行う必要がある。 ・活動期間をもっと長くするべき。 <ul style="list-style-type: none"> ⇒SNSアカウントを育てていくには、ある程度の期間、継続的に投稿することが必要。活動期間については検討が必要。 ・プロジェクト開始時に浦和区について詳細な説明が必要だった。 <ul style="list-style-type: none"> ⇒浦和区の魅力について発信するには、基礎知識が必要。キックオフミーティング時に簡単な説明及び資料提供を行ったが、今後このようなプロジェクトを実施する際は、開始時に浦和区について更に深く知る機会を設ける必要がある。 ●参加者（編集部メンバー）の体制について <ul style="list-style-type: none"> ・高校生メンバーの負担が大きかった。 <ul style="list-style-type: none"> 【改善策】大学生もメンバーに入れる／もっと多くの学校を巻き込む／メンバーの人数を増やす／大人メンバーも投稿に加わる、という意見があった。 ⇒どうやって参加者を増やす・層を広げるか検討が必要。 ・プロジェクトメンバーに男子を増やしてほしい ●投稿内容について <ul style="list-style-type: none"> ・お店の営業時間や良い景色の詳細な場所などの情報をもっと伝えるとよかった。 <ul style="list-style-type: none"> ⇒Instagramを見た方が街に出かけたくなるような投稿を意識する。 ・取材に行く際は、日時や質問内容などを電話で事前に伝えておくとうい。

<p>Problem</p> <p>改善点／ 今後はや めた方が よいと思 うこと</p>	<p>⇒取材の手順をミーティングで共有する機会を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投稿内容についてネタ切れになることがあった。ネタがないとついでどこでもとれる空の写真になってしまった。 <p>⇒チャットツール上に大人チームがネタ帳を作成していたが、活用がされていなかった。投稿内容に困ったときのお助けツールを検討する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒類を扱う飲食店の取材を行う際には、未成年メンバーへの配慮が必要。 <p>※事務局では、今回酒類の紹介ではなく浦和区で古くからお店を営んでいる方の「人柄」や「物語」に焦点を当てた取材と考えており、学校への事前許可も取っていたが、次回以降はより丁寧な対応を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべてオンラインだったのでやり方がわからないことがあった。 <p>⇒オンラインのみだと操作フォローも困難であり、参考 URL を共有するなどし、参加者自身での学びがある程度必要となる。感染状況を勘案し、今後はリアルとオンライン併用を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投稿に合うハッシュタグをつけるのが難しかった。 <p>⇒【改善策】投稿ジャンルごとにハッシュタグのテンプレートを作成するなど。</p>
<p>Try</p> <p>次に挑戦 するとよ いと思う こと／ インスタ グラムで やってみ たかった 企画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●Instagramの投稿内容・企画 <ul style="list-style-type: none"> ・一定期間テーマを決めて投稿する。 <p>⇒アカウントの発信ジャンルを明確にすることで、よりフォロワーが増えるのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタライブをやってみる。 ・保育園、幼稚園の取材、近隣の子連れで遊べるスポット紹介など、子育て世代が知りたい投稿。 ・祭りや地域のイベントを高校生目線で取材した投稿。 ・区内のパワースポット紹介や区内宝探し企画。 ・浦和駅周辺に限らず、北浦和駅や与野駅周辺のお店も紹介したい。 ・投稿写真から「この場所はどこでしょう？」クイズ企画。 ・地域のサークル等にもインタビューをする（インタビューの幅を広げる） ・閲覧者が抽選やビンゴなどでクーポンやプレゼントを獲得できる企画。 ・各学校の〇〇紹介企画（制服、図書館、校章など）。 ・食べ物企画。 <p>⇒今回、「いいね」、保存数、リーチ数が多かったのは飲食店紹介投稿であったため、さらに強化する。</p>

<p style="text-align: center;">Try</p> <p>次に挑戦するとよいと思うこと／Instagramでやってみたかった企画</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ストーリーや投票機能をもっと活用／ストーリーの機能にある4択クイズ（アンケート）の機能を使って、浦和に関するクイズやどんなジャンルの投稿を見たいかアンケートをとる。 • ユーザー参加型のキャンペーンなど「つながり」を意識した企画を強化する。 ⇒「リレー型」（あるテーマで有名人などがリレー形式で投稿等をする）、指定のハッシュタグをつけた投稿に抽選でプレゼントを贈るキャンペーンなど。 ●Instagram以外のSNS <ul style="list-style-type: none"> • v-tuber（*1）を導入。 • twitter もやってみたい。 ⇒ リーチする層をより広げるためには、様々なSNSで発信すべき。 • インタビューや浦和紹介を動画に／動画で浦和区の魅力を伝える（tiktok、YouTube を活用） ●その他の企画 <ul style="list-style-type: none"> • アカウントを見た方が浦和についてどんな印象を持っているのかなどアンケート調査をしてみたい。 • 浦和の人々に直接伝えられるリアルイベントをやってみたい。 ●メンバー・プロジェクトの体制について <ul style="list-style-type: none"> • 中学校ともコラボするとよいのでは。 • 高校生が継続的に関わってもらえる仕組みをつくる。／若い世代の力を生かすための仕組みづくりが必要。 • 浦和区の著名人にも参加してもらおう
<p>浦和区の魅力 (ブランド)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★「人」が魅力的である <ul style="list-style-type: none"> • 高校生の力 ⇒文教のまちであることもあり、素晴らしい力を持った学生が多く、今後協働を積極的に行うべき。 • 人と人とのつながりが強いまち • 素敵な人が多い／浦和に思い入れのある人・地元愛が強い人が多い ★生活の利便性や治安が良い <ul style="list-style-type: none"> • 治安が良くて女性に優しい街 • 交通の便がよい • 施設が充実している ★歴史や伝統がある <ul style="list-style-type: none"> • 歴史や文化があって、それが区民にもしっかり伝わっている • 新しく便利なものが多い反面、古き良き伝統もある • マイナーな神社や公園が多い

★名店がある

- ・美味しいものがたくさんある
- ・隠れたいいお店がたくさんある

★美しい風景や自然がある

- ・きれいな風景がたくさんある
- ・自然が豊かで住みやすい

★暮らしの質を大切にしている

- ・食材の産地や栄養成分などを意識しているお店が多い。
- ・商品のこだわりを理解し、大切な人に生産者の思いが詰まったものを渡したいという思いが強い方が多い。

(*1) Vtuber…バーチャル Youtuber。2DCG や3DCG で描画されたキャラクター（アバター）、もしくはそれらを用いて動画投稿・生放送を行う配信者の総称。

(参考：岡山市公式 Vtuber HINAKO <https://okayama-kanko.net/onikawaii/>)



▲各項目について思いつく限り振り返りを行いました！

Keep（よかったこと）が一番多く、充実した活動であったことがわかります。



▲一人ずつ活動の感想などをシェア。

今後に活かしたい改善点やチャレンジしたい企画などがたくさん挙がりました。

問い2

浦和区は令和5年度に区制 20 周年を迎えます。

区制 20 周年を記念して、若い世代（主に高校生）が浦和区と協働して事業を行うとしたら、どのようなものが考えられますか。

<Uグループ>

記念事業の内容		謎解きイベントを開催する
実施に向けて	何をするか	<ul style="list-style-type: none">・会場の準備・スタッフの手配（準備や当日の運用にスタッフが必要）・大学の協力（謎を考えるなど、大学と連携して行う）・SNS を運用できる部署をつくる（区役所の既存部署のみではSNSを集中的に運用するのは困難なのでは。専念する人員を確保する。）
	課題は	<ul style="list-style-type: none">・謎を考えなくてはいけない⇒大学のクイズ研究会など謎解きに知見のある方と協働する・浦和らしさをアピールできる謎、会場とすることが必要・参加者を増やすため広報が必要・費用がかかる・運用ルールの制定が必要
	多くの若い世代に参加してもらうには	<ul style="list-style-type: none">・YouTuber、V-tuber にコラボしてもらう・twitter に謎解きイベントに関するマンガを投稿する・若いデザイナーに協力してもらい、グッズを作る・様々な層に満足いただけるようレベル別の謎をつくる・達成した方向けの景品を用意する・フォトスポットをつくる



▲Uグループのグループワーク及び発表の様子

事業の実施に向けた具体的なステップや課題を明確にイメージした話し合いがされていました！

<Rグループ>

記念事業の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・浦和の魅力リレー ・20周年記念でプレゼント ・期間限定ロゴ・キャッチフレーズを募集し、各世代で投票
実施に向けて	何をするか	<ul style="list-style-type: none"> ・ハッシュタグをつかって拡散する ・ポスターで告知をする ・思いを語る人を募集する ・facebook をやっている人の投稿代行
	課題は	<ul style="list-style-type: none"> ・応募があったものの処理 ・それぞれの年代のかかわり方
	多くの若い世代に参加してもらうには	20周年記念で募集したロゴ・キャッチフレーズの選定に若い世代を含む様々な世代が関わってもらおう。(〇〇世代代表の選定委員!のような形も…)



▲Rグループのグループワーク及び発表の様子

様々な年代の方を巻き込んで事業を広げていく手法など、真剣な話し合いがされていました!

<Wグループ>

記念事業の内容		新しい浦和メニューを開発しよう！
実施に向けて	何をするか	<ul style="list-style-type: none"> 浦和区内の高校生にアンケートを取る (浦和区内の飲食店、食品販売店とコラボ) パッケージを高校生がデザインする。 web サイト開設 Instagram、twitter、YouTube で告知をする。
	課題は	<ul style="list-style-type: none"> 高校生にアンケートをとるのが大変 学校が沢山あるので、1つのメニューにまとめるのに苦労する ⇒【解決策】学校ごとにコラボを実施する！(〇〇店×市立浦和高校、〇〇店×浦和一女など) …事業の充実にもつながる。
	多くの若い世代に参加してもらうには	<ul style="list-style-type: none"> 高校生にアンケートを取り、巻き込むため興味を持ってもらうことができるし、浦和区の魅力が伝わる。 SNS をうまく活用する。

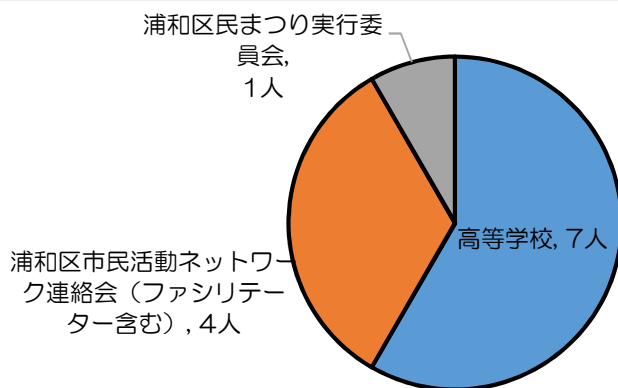


▲Wグループのグループワーク及び発表の様子

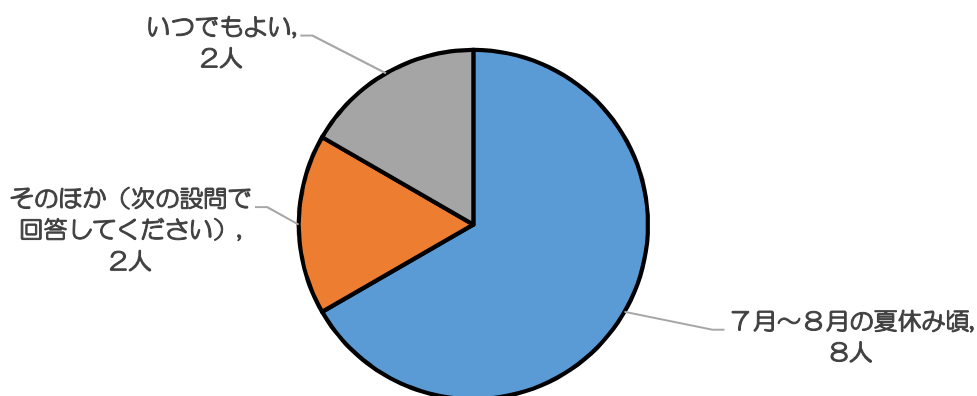
Instagram企画でグルメ投稿が人気だったことも踏まえ、学校単位で浦和のお店とコラボする企画を笑顔いっぱい話し合っていました！

7 参加者アンケート

【問 1】 あなたの所属をお答えください。



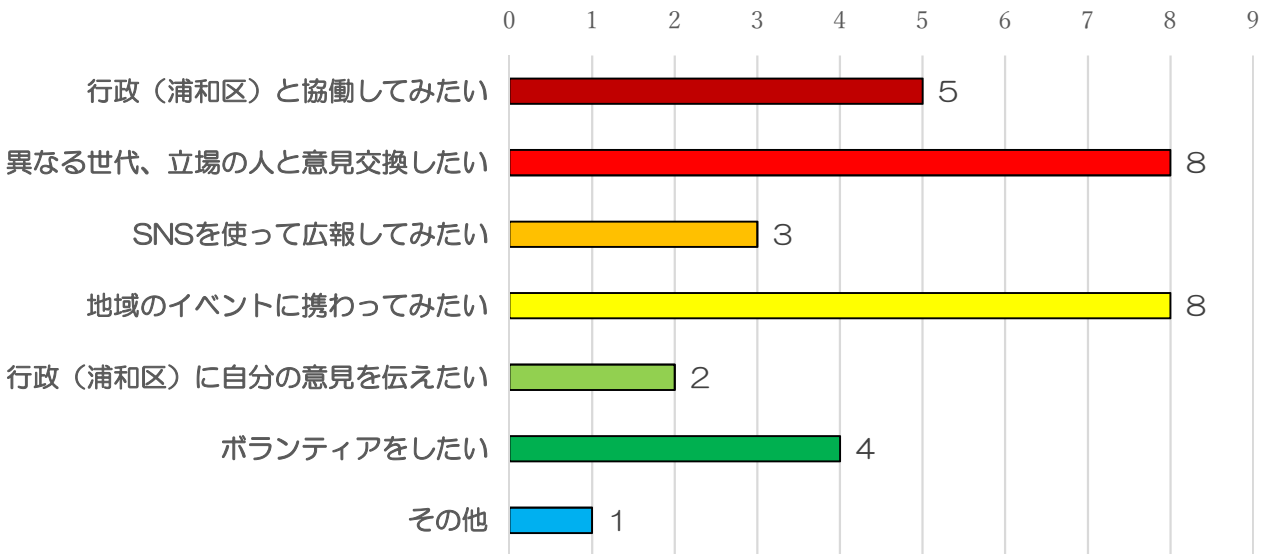
【問 2】 浦和ネクストステージプロジェクトの開催時期はいつ頃がよろしいですか。



※「その他」と答えた方のご意見

- ・春ごろ(3月くらい) (高校生)
- ・二月三月は大学がないので行きやすいです。高校生も、春休みはある程度自由に時間を使えるのではないかと考えます。(ネットワーク)

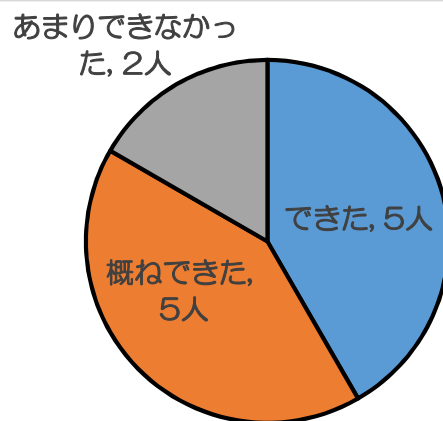
【問 3】 #つながる浦和編集部及び浦和ネクストステージプロジェクトにどのようなことを期待して参加いただいたか教えてください。（複数回答可）



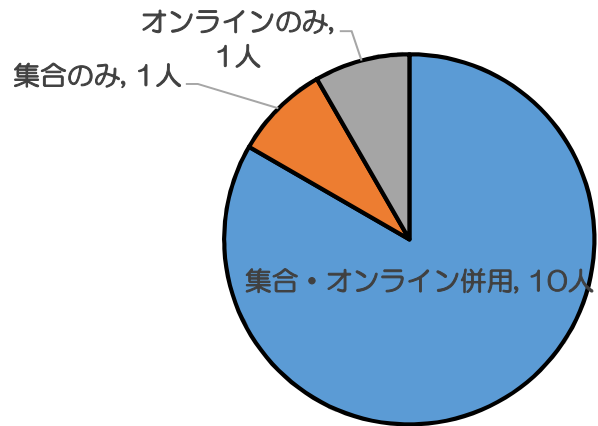
※「その他」と答えた方のご意見

- ・ファシリをやらせてもらえるのも目的そのものですが、プロジェクトマネジメントとかワークショップデザインとかという横文字に今のうちから関わればいいなと思って参加しています。（ネットワーク）

【問 4】 3でお答えいただいたことは達成できましたか。



【問5】#つながる浦和編集部はオンライン（slack 等）を活用し、浦和ネクストステージプロジェクトは集合形式で開催しました。今後の開催（活動）方法としてよいと思う方法を教えてください。

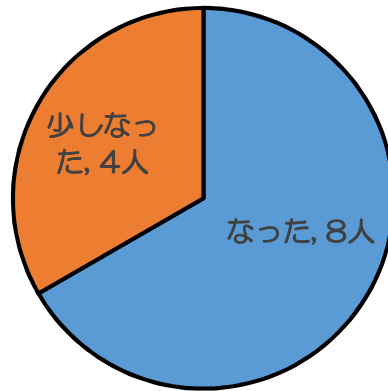


【問6】#つながる浦和編集部及び浦和ネクストステージプロジェクトの参加を通して、今後浦和区と協働し、事業を行うとしたら、改善した方がよいと思うことがあれば教えてください。（活動時期・時間帯なども含む）

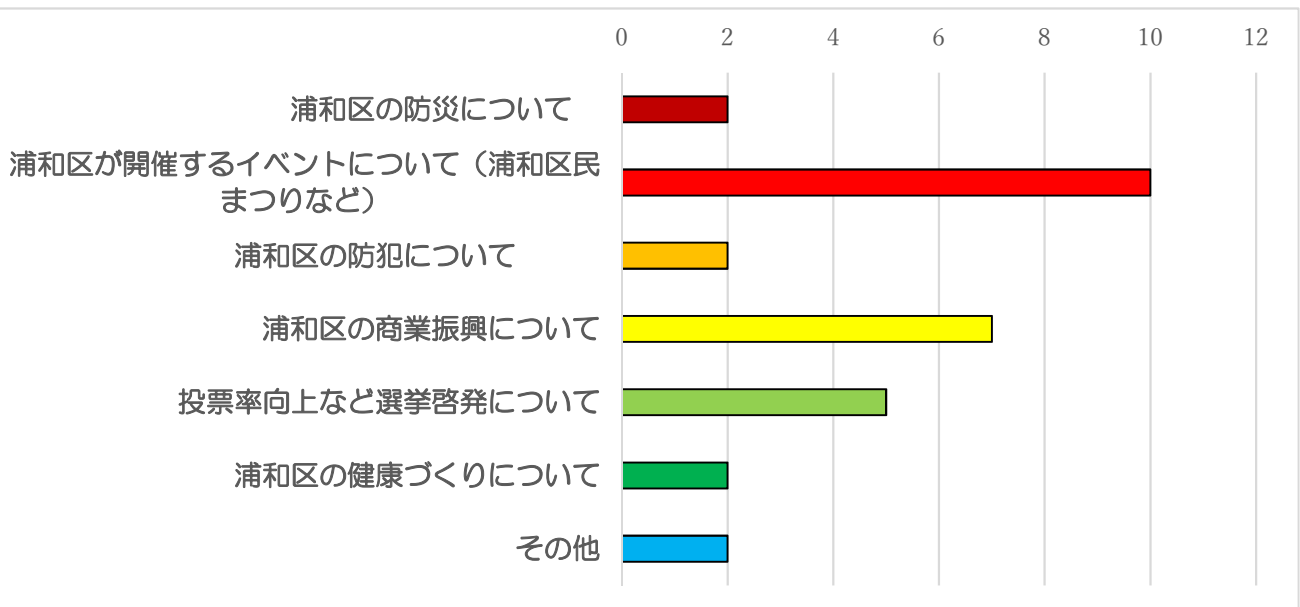
No	所属	ご意見・改善点
1	高校生	高校生は割とテスト期間だったり行事だったりで忙しかったので、事前に通常の定期オンライン会議でも日程を聞いて貰えると嬉しかった。
2	高校生	去年から言っておりますが、もう少し男性を増やしていただきたいです。
3	高校生	帰宅時間が遅くなってしまうので、最後のネクストステージプロジェクトの時間を早めてくださると有難いです。
4	高校生	高校生の負担が大きいことは学業と両立する上で改善した方が良かったと思った。
5	高校生	活動時期を長めにとって一人一人の仕事量を減らすのが良いと思いました。
6	高校生	高校生の負担を減らす、活動頻度を低くする
7	高校生	参加人数を増やしたり、活動期間を長くして担当する仕事の量を減らすことで、学校行事や勉強と両立して活動出来ると思います。
8	ネットワーク	対象者が参加しやすい時期・時間帯を確認して実施するしかない、無理はさせられないものの、自分で言った予定にはそれなりに責任を持つ必要はあると思う
9	ネットワーク	活動期間は5月から3月までとして、事前に浦和区についてのワークショップが必要と思います。
10	ネットワーク	協働するならば、目的やゴールを共有し、それを叩き台にして、「ほぼ一緒に仕事する人」として彼等とゴールや目的、やり方を作り込んでいく姿勢をさらに強めていくことができる、もっと他人事ではなく同じチームの一員としての自意識と行動をとってくれるのではないのでしょうか。それをやる時間と意欲が高校生側にあるのが前提となるのが、その場合難しいところですね。すると募集方法も、高校生インターン、みたいな形で打ち出すような感じに変えると届きやすくなるのかも。

※（事務局注）定期ミーティングの日程については毎回オンライン調整ツールを使用して予定の確認、投稿頻度についてはミーティング時に都度意見を伺い、チャットツール上で当番表を共有する際も毎回意見を聞く機会を設けていたが、オンラインという特性もあり、伝わっていなかった点は今後の課題である。

【問7】 #つながる浦和編集部及び浦和ネクストステージプロジェクトへの参加は「浦和区（市）の将来像やまちづくり」について考えるきっかけになりましたか



【問8】 今後、浦和ネクストステージプロジェクトでどんなことを話し合うとよいと思いますか（複数回答可）



※「その他」と答えた方のご意見

- まず何をやるのかから話せると良いのかな?と思いつつ、ちょっと難しいですね。ですから、何かやることは決めたとして、それに関わっている人や、あるならば現場に案内してもらって話を聞いて、可能なら議論したりするくらいの本気で一緒にやる度を示すというのも、今後の方針の一案になり得るのではないのでしょうか。
- 小学生～大学生まで若い世代がまちづくりに参画するアイデア・イベント等

【問9】 ご意見・改善点をお聞かせください。

No	所属	ご意見・改善点
1	高校生	今回このプロジェクトに参加させていただいて、これがなかったら絶対できなかったこと、やらなかったこと様々経験させてもらいました。ありがたかったし楽しかったです。ありがとうございました。
2	高校生	今回このプロジェクトに参加したことで、なかなか経験できないような様々なことにチャレンジすることができました。参加してよかったです
3	高校生	とても楽しく活動出来ました！ありがとうございました！
4	高校生	他では経験できないようなことを沢山経験することが出来ました。自分が前からやってみたかったことをすることができて良かったです。浦和区に関われる機会をくださり、ありがとうございました！
5	高校生	今回の活動に参加できて、とても嬉しかったです！ありがとうございました。
6	ネットワーク	今回はあまり参加できず、かつ偉そうなことばかり書いてすみません。また誘ってください。
7	ネットワーク	若い方のご意見を区政に活かしていただきたい。
8	浦和区民まつり実行委員会	はじめて参加させて頂きましたが、高校生の方々の熱心な取組に驚くと同時に発想力と観察力の凄さに驚かされました。今後このプロジェクトを進められていく過程で、イレギュラーで良いと思いますが、一般企業もメンバーに加えたら良いのではないのでしょうか。高校生の視点・市民団体の視点・企業の視点での意見交換は相互に新たな発見が出るかと思いません。

令和3年度 浦和ネクストステージプロジェクト 結果報告書

浦和区役所 区民生活部 コミュニティ課

電話：048-829-6037（直通） FAX：048-829-6232

〒330-9586 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号

URL：<https://www.city.saitama.jp/urawa/index.html>